

① 学校と親と地域の連携で、責任ある教育を

- ・コミュニティスクールの創設を
- ・学力を把握し、基礎学力の徹底を

② 悩める親を応援し、街中に子供の遊び場を

- ・親を地域がサポートするしくみを
- ・放課後の学校、浅間山や多摩川を遊べる場に

③ 歴史遺産と一流の文化施設を地域に活かす

- ・武蔵国府や熊野神社古墳を親しめる場所に
- ・芸術劇場、美術館にアートマネージャーを

④ 学校を拠点に、地域にエコ意識を広げよう

- ・教室に緑のカーテン、校庭に原っぱを
- ・学校でペットボトルを回収

⑤ 必ず起こる大地震、市民の生命を守れ

- ・実践的な地域防災訓練を
- ・住宅の耐震化とマンションの建替え支援を

⑥ 見える市政を実現し、市民の活動を支援する

- ・市の「行政計画」に対応した「成果」の報告
- ・市民提案型補助金の拡充

府中の民主党は、市議会のインターネット放映を推進します。

府中市議会議員・府中の元気

杉村康之



ご意見ご声援をよろしくお願いいたします！

事務所◆府中市栄町 2-14-21-101

TEL◆042-335-0097 / FAX◆042-361-9856

Email◆sugimura@sea.sannet.ne.jp

URL◆http://www.fuchu21.gn.to

郵便振替◆00150-1-102251(フリーダムネット)

銀行口座◆みずほ銀行府中支店 貯 4572242



フリーダムネット

号外①・教育編

10時以降に寝る3歳児 52%

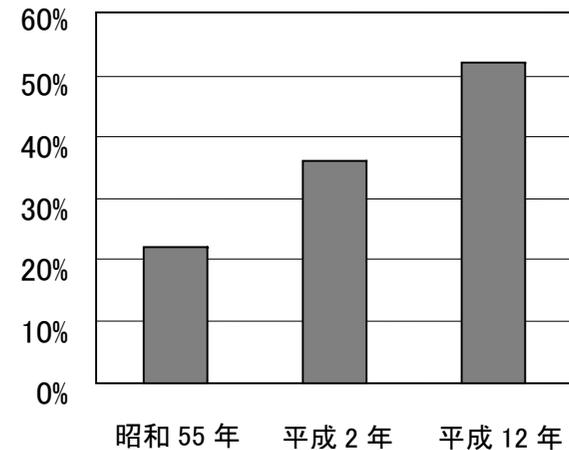
(日本小児保健協会調査より)

朝ごはんを食べない小学生 15%

朝ごはんを食べない中学生 22%

(文科省：義務教育に関する意識調査より)

10時以降に寝る3歳児の割合の変化



学校・親・地域の連携で、「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進しよう。

4年前の公約

学校と親と地域の連携で 責任ある教育を！

- ・学校連絡協議会の拡充
- ・親が教科書を選べるしくみに



■公約のねらい

閉鎖的といわれる学校の情報をもっとオープンにすると同時に、親や地域住民が学校に参加し、その声を反映し、地域ぐるみで子供を育む学校をつくりたい。また学校を地域の中心的な拠点として、コミュニティを活性化したい。

■取りくみと課題

教育はいまやわが国の最重要課題です。いじめや不登校をなくすには地域や家庭との連携は欠かせません。「開かれた学校」を求め、一定の成果を得ましたが、もっと大きな変化が必要です。そのために、親や地域住民が学校の運営に参加するコミュニティスクールを導入し、子供を安心して通わせられる公立学校を目指します。

提言
教育委員に地域住民・親の代表を
セカンドスクールで体験教育を
歴史教育の意義は？
開かれた学校づくりを検討する場を
教材として使うプリントの公表を
学力分析、授業改善推進プランの公表を
学校評価委員による診断の公表を
ITの成果をはかるアンケート調査を
コミュニティスクールの導入を



「府中の子供たちの学力は？」

杉村：「子供の学力低下についての議論がある。府中の子供たちの学力はどうか？」

教育長：「都の学力調査の結果などをみても、学力が低下しているという認識はない。」

杉村：「私はデータをまだ見ていないので判断できないが、学力低下がないというならば、客観的なデータを市民に示して、親の不安を解消してほしい。」
(2006年6月・本会議)

⇒都の学力調査を分析し、その結果を学校評価結果と合わせて公表することに

新しい公約

学校と親と地域の連携で責任ある教育を！

- ・コミュニティスクールの創設を
- ・学力を把握し、基礎学力の徹底を



答弁または現状 (◎：実現した ○：検討する △：研究する[慎重に対応])	
P T A 出身の教育委員が 2 人誕生	◎
まず移動教室を拡大し、研究	△
国を愛する心情を育てるために大切な学習であると思う (市長)	○
開かれた学校づくり協議会を設置	◎
市民の要望に応じて積極的に公表	○
公表する	◎
公表する	◎
実施する	◎
開かれた学校づくり協議会で協議	△